

春日井民商だより

NO.1349 2012. 11. 26

発行 春日井民主商工会

春日井市ことぶき町 183

TEL 81-1482・FAX81-9756

11月19日(月)春日井市交渉を行いました

11月19日(月)、毎年行っている春日井市の懇談会(春日井市交渉)を市役所の1002会議室で行いました。民商側から20名あまりが参加し、春日井市当局からは経済振興課長をはじめ10の部局から課長が参加しました。

森山会長のあいさつのあと、まず参加者が業者の実態を話しました。

「たくみネット」の取り組みで「少人数のネットワークでもこれだけの仕事が

春日井市の回答を受け取る森山会長



「たくみネット」を話す山崎会計

できている。行政がもっと力を入れれば、経済効果は大きくなるので、ぜひ「住宅リフォーム助成」制度を作ってほしい」と要求したり、「税滞納で職員が回っているようだが、もっと回る先があると思うのでやり方を考えてほしい」など率直な意見が出されました。

そのあと事前に提出した「要望」にもとづいて各部局の課長から「回答」がありました。

保険証の「留め置き」を放置するな

その後「回答」に対して意見交換を行いました。国保の問題では、短期保険証の期限切れなどで資格証明書や短期保険証も交付されていない「無保険状態」となっている「留め置き」が700世帯あまりあることに意見が集中。「命に関わることなので放置してあるのはおかしいのではないか」「職員を集中的に配置すればもっと実態がつかめるのではないか」など市の姿勢の改善を求める意見が続きました。

保育園の入所で「自営業者の優先度が低い」という扱いはしていない

保育園の入所をめぐる問題で「入所の申請をしたら『自営業者は難しい』『自営業者は優先度が低い』といわれていやな思いをした」ことを参加者が訴えると「自営業者の優先度が低いとは考えていない」と回答していた保育課長も「そういう対応があったとすればお詫びします」と謝罪しました。参加者からは「しっかりと職員に徹底してほしい」とさらに改善を求める声が出ました。

そのほか税金徴収の問題などでも活発な意見交換をして終了しました。

今回の交渉には、宮地、内田、内藤、伊藤の4名の共産党市議団全員に参加いただきました。

今こそ転換期、地域経済の発展で、中小業者が光り輝く未来へ

18日、第15回愛知商工交流会インー宮開かれる

11月18日(日)、一宮市ファッションデザインセンターで第15回愛知商工交流会が開かれ、県下の民商から180名あまりが参加しました。

午前には、自然エネルギー研究センターの大友詔雄さんの「自然エネルギーの活用で、豊かな地域経済を」と題した記念講演。午後からは5つの分科会とミニシンポに分かれて活発な交流と議論を行いました。春日井民商からは10名が参加し、「たくみネット」



「美味しんぼマップ」を手に一田中支部長

や「美味しんぼマップ」の取り組みを紹介しました。

春日井民商を
知らせる新しい
チラシができた。
配布に協力
ください!

毎年好評の日高昆布
入荷しました!

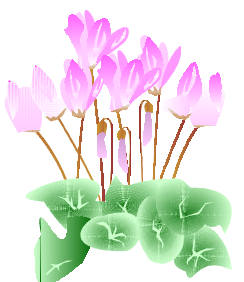
○ 大 2,500円 (500グラム)

○ 小 1,500円 (300グラム)

○ 根昆布2,200円 お早めにごようぞ!



pixta.jp - 2877868



分散会報告をする森山会長



15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀